

# イランってどんな国？ ～イランの人たちと出会って～

CODEは毎月第3木曜日に「食と国際協力」をテーマに世界の国々のことを知る場を作っています。第49回のテーマはイランです。

2003年12月26日、イランの南東部を震源地とするM6.7の大きな地震が発生し、約2万7000人の方が犠牲になりました。

CODEは、幼稚園支援、「しあわせ運べるように」を使った防災教育、コミュニティーセンター建設、耐震実験などの支援を行ってきました。



イランの子どもたちが防災教育「しあわせ運べるように」を歌う

まけないぞうが  
KOBEからイランへ



イランをテーマにした食と国際協力は今回で5回目となります。今回の語り手は、これまでも食と国際協力でお話しいただいている、奥圭三さん、ナヒド・ミールザハリリさん夫妻をお招きします。奥さんとは地震発生直後にCODEと連携させていただき、イランの支援を行いました。その後、著書「例えばイランという国－8人のイランの人々との出会い－」を出されています。また、ナヒドさんはペルシャ語と英語を神戸で教えながら、日本でイランのことを伝える活動をされています。

今回も「食」を通して、イランという国について考えたいと思います。ふるってご参加ください。



～今回の食～  
ホレシェ・  
バテンジュン  
(トマトペースト  
のシチュー)

- 【日時】 2019年3月14日(木) 午後6:30～8:00
  - 【場所】 CODE事務局(「新開地駅」より徒歩5分)
  - 【語り手】 奥圭三さん、ナヒド・ミールザハリリさん
  - 【参加費】 食事代800円
- 当日参加も可能ですが、人数把握のため、できれば事前にCODE事務局(下記)宛てにお申込みください。



## CODE海外災害援助市民センター

〒652-0801 兵庫県神戸市兵庫区中道通2-1-10

TEL: 078-578-7744 FAX: 078-574-0701

E-mail: [info@code-jp.org](mailto:info@code-jp.org) HP: <http://www.code-jp.org/>

Facebook: <https://www.facebook.com/NGO.CODE>

